

2022年2月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年4月14日

上場会社名 株式会社 ミスターマックス・ホールディングス
 コード番号 8203 URL <https://www.mrmax.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 能章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部門管掌 (氏名) 石井 宏和

TEL 092-623-1111

定時株主総会開催予定日 2022年5月26日

配当支払開始予定日

2022年5月27日

有価証券報告書提出予定日 2022年5月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期の連結業績(2021年3月1日～2022年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	124,831	5.3	4,487	25.4	4,346	24.4	2,853	19.5
2021年2月期	131,789	7.7	6,011	145.3	5,748	156.8	3,542	168.0

(注) 包括利益 2022年2月期 2,867百万円 (20.2%) 2021年2月期 3,595百万円 (180.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	営業収益営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年2月期	85.97		9.9	5.3	3.6
2021年2月期	106.73		13.5	6.9	4.6

(参考) 持分法投資損益 2022年2月期 百万円 2021年2月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期	82,216	29,706	36.1	894.76
2021年2月期	82,306	27,863	33.8	838.36

(参考) 自己資本 2022年2月期 29,699百万円 2021年2月期 27,828百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年2月期	3,516	2,774	736	2,887
2021年2月期	9,337	1,468	7,535	2,874

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年2月期		0.00		31.00	31.00	1,029	29.0	3.9
2022年2月期		0.00		27.00	27.00	896	31.4	3.1
2023年2月期(予想)		0.00		27.00	27.00		29.9	

3. 2023年2月期の連結業績予想(2022年3月1日～2023年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	64,800	2.7	3,000	15.0	2,900	13.3	1,800	10.0	54.23
通期	127,800	2.4	5,000	11.4	4,800	10.4	3,000	5.1	90.38

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期	39,611,134 株	2021年2月期	39,611,134 株
期末自己株式数	2022年2月期	6,418,171 株	2021年2月期	6,417,385 株
期中平均株式数	2022年2月期	33,193,360 株	2021年2月期	33,194,331 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う外出自粛が続いたことに加え、原油、原材料の高騰など、企業活動の停滞や個人の消費マインドが冷え込む厳しい状況が続きました。

このような環境において、当社グループでは普段の暮らしを支える社会インフラとしての役割を果たすべく、総合ディスカウントストアの強みである生活必需品を中心とした幅広い品揃えと低価格で、お客様の暮らしを応援してまいりました。一か所で短時間に買い物ができる「ワンストップショッピング」を実現するため、お客様の生活スタイルの変化に合わせた品揃えの拡大や買い物しやすい商品のレイアウトなど、便利な買物環境の強化にも取り組んでまいりました。また、お客様、従業員の安全・安心を最優先し、店内設備の定期的な消毒に加え、就業前の体温チェックや体調報告など感染拡大の予防を継続しております。

当期は、いつ来ても安い「エブリデイ・ロープライス(EDLP)」というディスカウントストアの実現にチャレンジいたしました。2021年3月からは5千品目の値下げ、月1回のクレジットカード会員向けの割引セール廃止に加え、アプリやSNSを使った販売促進活動にも注力し、EDLP強化に努めてまいりました。

売上高は、コロナによる需要の一巡から、当連結会計年度における既存店売上高の前年同期比は6.1%減少し、93.9%となりました。また、荒利益率は前年から0.3%減少し22.3%となりましたが、原材料や輸送コストの上昇が続く中、コロナ禍前の一昨年度実績21.3%を1%上回りました。過度なセール企画やカード会員限定割引を見直し、荒利益率の水準は向上しました。

商品部門別には、家電やアパレルが苦戦した一方、外出自粛の生活が続いたことを反映し、ペット用品、園芸用品が伸長したライフスタイル部門、菓子や酒、調味料などを中心に食品部門が堅調でした。また、外出の機会も徐々に増えてきたことで、不織布マスクやオーラルケア用品が伸長し、HBC部門も底堅く推移しました。

店舗展開につきましては、2021年12月に「ミスターマックス糸島店」をオープンいたしました。開店以来、計画を上回るペースで売上が推移しております。この出店に伴い、2022年2月末において58店舗を展開しております。

店舗戦略においては、既存店改装を行い、店舗の利益率改善を進めてまいりました。

これらの結果、全店売上高は、前年同期比94.5%となり、当連結会計年度の営業収益(売上高+不動産賃貸収入+その他の営業収入)は1,248億31百万円(前期比94.7%)となりました。

一方、コスト面においては、店舗における人時数をコントロールできたことやクレジットカード決済手数料が減少するなど販売手数料が減少した結果、販売費及び一般管理費は、271億81百万円(前期比98.5%)となりました。営業利益は44億87百万円(前期比74.6%)、経常利益は43億46百万円(前期比75.6%)、親会社株主に帰属する当期純利益は、28億53百万円(前期比80.5%)と減益になりましたが、一昨年に比べ、荒利益率が改善したことに加え、コスト削減を徹底した結果、営業利益の一昨年比は約1.8倍、経常利益は同1.9倍となり収支構造改革が進みました。

(商品部門別の売上高の実績)

部門	2021年2月期		2022年2月期	
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比
家電	19,484	15.4%	17,522	14.6%
アパレル	7,918	6.2%	6,897	5.8%
ライフスタイル	17,163	13.5%	16,502	13.8%
ホームリビング	12,543	9.9%	11,611	9.7%
HBC	25,325	20.0%	24,405	20.3%
食品	44,483	35.0%	42,992	35.8%
その他	4	0.0%	53	0.0%
相殺消去	△10	—	△10	—
合計	126,913	100.0%	119,975	100.0%

② 次期の見通し

次期の見通しは以下のとおりです。

(業績見通し)	営業収益	1,278億円
	営業利益	50億円
	経常利益	48億円
	親会社株主に帰属する当期純利益	30億円
	1株当たり当期純利益	90円38銭

- * 1株当たり予想当期純利益の計算においては、自己株式の購入、単元未満株の買取・買増し請求、役員賞与等を考慮せず、当連結会計年度末の自己株式控除後発行済株式数をもって計算しております。
- * 将来予測に関する記載には、発表日時点までに入手可能な情報に基づいた経営判断や前提が含まれております。そのため、諸与件の変化により、実際の業績などは将来予測に関する記載とは大きく異なる結果となる可能性があります。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、90百万円減少し、822億16百万円となりました。これは主に建物及び構築物が10億38百万円減少したことや、リース資産が3億22百万円減少したことなどによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ、19億32百万円減少し、525億10百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少15億40百万円などによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ18億42百万円増加し、297億6百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加18億24百万円などによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益が43億7百万円となり、減価償却費23億40百万円、法人税等の支払額29億4百万円などにより、営業活動の結果得られた資金は35億16百万円(前期比37.7%)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

敷金及び保証金の差入による支出19億86百万円、有形固定資産の取得による支出6億42百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は27億74百万円(前期比189.0%)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による支出75億6百万円や配当金の支払額10億26百万円、リース債務の返済による支出7億7百万円などにより、財務活動の結果使用した資金は7億36百万円(前期比9.8%)となりました。

これらの結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の期末残高は、28億87百万円となりました。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2018/2期	2019/2期	2020/2期	2021/2期	2022/2期
自己資本比率 (%)	30.6	30.0	29.5	33.8	36.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	33.1	19.9	14.8	29.1	23.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	4.7	9.8	7.8	2.4	6.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	21.9	13.3	16.5	44.1	18.7

(注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産 * 1

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー * 2、3

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い * 2、4

* 1 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

* 2 キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

* 3 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

* 4 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

① 利益分配に関する基本方針

当社は、会社の経営成績及び財政状態ならびに今後の見通し等を総合的に勘案しながら、配当性向30%を目途に配当を行う方針です。

また、内部留保資金は主として、店舗・ショッピングセンターの新設や改装、物流・仕入に関する情報システム投資、また、採用・教育・配転など組織力強化のための人材投資に活用し、業容の拡大と経営基盤の強化につなげていく方針です。

② 2022年2月期の株主還元について

当期の1株当たり配当金につきましては、期末配当として、1株当たり27円を予定しております。

期末配当金の支払開始日は、2022年5月27日を予定しております。

③ 2023年2月期の株主還元について

配当金の決定及び内部留保資金の主な用途については、上記の利益分配に関する基本方針に基づいて実行してまいります。期末配当として、1株当たり27円を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社グループは、小売業及びこれに付随する業務を行っております。

当社グループの主要な事業内容は次のとおりです。

- | | |
|--------------------------------|---|
| ① 家電 | テレビ等の映像機器、オーディオ、通信機器、冷蔵庫等の台所用家電品、洗濯機等の家事用家電品、照明用品、エアコン等の季節家電品等の販売 |
| ② アパレル | 実用衣料品、子供・ベビー衣料品、紳士衣料品、婦人衣料品、シューズ、服飾雑貨品、時計・宝飾品等の販売 |
| ③ ライフスタイル | ペット用品、自転車、スポーツ用品、カー用品、玩具、文具、園芸・DIY用品等の販売 |
| ④ ホームリビング | 台所用品、日用雑貨品、インテリア・収納用品等の販売 |
| ⑤ HBC (Health and Beauty Care) | 洗剤・化粧品、紙綿、医薬品等の販売 |
| ⑥ 食品 | 菓子、飲料、加工食品、米、酒、日配食品等の販売 |
| ⑦ ショッピングセンター運営による店舗賃貸 | |

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当連結会計年度 (2022年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,874	2,887
売掛金	3,075	2,645
商品	9,662	9,866
貯蔵品	51	40
その他	1,142	1,573
流動資産合計	16,806	17,012
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	45,856	46,226
減価償却累計額	△31,378	△32,787
建物及び構築物 (純額)	14,477	13,439
車両運搬具	1	1
減価償却累計額	△1	△1
車両運搬具 (純額)	0	0
工具、器具及び備品	7,892	7,967
減価償却累計額	△6,446	△6,739
工具、器具及び備品 (純額)	1,445	1,227
土地	31,093	31,093
リース資産	5,461	5,461
減価償却累計額	△2,046	△2,368
リース資産 (純額)	3,414	3,092
有形固定資産合計	50,430	48,852
無形固定資産		
リース資産	370	229
その他	699	806
無形固定資産合計	1,069	1,036
投資その他の資産		
投資有価証券	324	345
長期貸付金	—	19
繰延税金資産	1,819	1,688
敷金	3,787	3,821
差入保証金	7,188	8,614
その他	948	881
貸倒引当金	△67	△56
投資その他の資産合計	13,999	15,314
固定資産合計	65,500	65,203
資産合計	82,306	82,216

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当連結会計年度 (2022年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,446	7,412
電子記録債務	7,715	7,477
1年内返済予定の長期借入金	6,995	5,842
1年内償還予定の社債	—	286
リース債務	690	702
未払法人税等	1,901	361
賞与引当金	984	861
資産除去債務	—	5
その他	4,382	3,767
流動負債合計	30,115	26,717
固定負債		
社債	—	1,714
長期借入金	15,169	15,316
リース債務	3,213	2,937
退職給付に係る負債	1,063	1,082
資産除去債務	1,144	1,162
その他	3,735	3,578
固定負債合計	24,327	25,793
負債合計	54,443	52,510
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,229	10,229
資本剰余金	7,980	7,980
利益剰余金	12,256	14,081
自己株式	△2,602	△2,603
株主資本合計	27,864	29,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27	53
為替換算調整勘定	0	5
退職給付に係る調整累計額	△64	△47
その他の包括利益累計額合計	△36	10
非支配株主持分	35	6
純資産合計	27,863	29,706
負債純資産合計	82,306	82,216

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
売上高	126,913	119,975
売上原価		
商品期首たな卸高	8,928	9,666
当期商品仕入高	98,912	93,368
合計	107,840	103,034
商品期末たな卸高	9,648	9,871
商品売上原価	98,191	93,162
売上総利益	28,721	26,812
営業収入		
不動産賃貸収入	3,882	3,832
その他の営業収入	993	1,023
営業収入合計	4,875	4,856
営業総利益	33,597	31,668
販売費及び一般管理費	27,585	27,181
営業利益	6,011	4,487
営業外収益		
受取利息	38	32
受取配当金	11	12
貸倒引当金戻入額	—	31
テナント退店収益	17	34
保険配当金	13	—
その他	49	43
営業外収益合計	129	153
営業外費用		
社債利息	—	0
支払利息	209	191
社債発行費	—	23
貸倒引当金繰入額	67	—
システム開発中止に伴う損失	—	16
特別調査費用	97	—
その他	18	63
営業外費用合計	393	295
経常利益	5,748	4,346
特別利益		
受取保険金	140	5
特別利益合計	140	5
特別損失		
災害による損失	95	17
固定資産除却損	55	17
投資有価証券売却損	—	0
減損損失	263	8
特別損失合計	414	44
税金等調整前当期純利益	5,473	4,307
法人税、住民税及び事業税	2,101	1,362
法人税等調整額	△166	127
法人税等合計	1,935	1,490
当期純利益	3,538	2,817
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△4	△36
親会社株主に帰属する当期純利益	3,542	2,853

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
当期純利益	3,538	2,817
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33	25
為替換算調整勘定	0	7
退職給付に係る調整額	22	16
その他の包括利益合計	57	50
包括利益	3,595	2,867
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,599	2,900
非支配株主に係る包括利益	△4	△33

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					非支配株 主持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証 券評価 差額金	繰延へ ッジ損 益	為替換算 調整勘定	退職給 付に係 る調整 累計額	その他 の包括 利益累 計額合 計		
当期首残高	10,229	7,980	9,178	△2,601	24,787	△6	—	—	△86	△93	—	24,694
当期変動額												
剰余金の配当			△464		△464							△464
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,542		3,542							3,542
自己株式の取得				△0	△0							△0
自己株式の処分		0		0	0							0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						33	—	0	22	56	35	92
当期変動額合計	—	0	3,078	△0	3,077	33	—	0	22	56	35	3,169
当期末残高	10,229	7,980	12,256	△2,602	27,864	27	—	0	△64	△36	35	27,863

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					非支配株 主持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証 券評価 差額金	繰延へ ッジ損 益	為替換算 調整勘定	退職給 付に係 る調整 累計額	その他 の包括 利益累 計額合 計		
当期首残高	10,229	7,980	12,256	△2,602	27,864	27	—	0	△64	△36	35	27,863
当期変動額												
剰余金の配当			△1,029		△1,029							△1,029
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,853		2,853							2,853
自己株式の取得				△0	△0							△0
自己株式の処分		0		0	0							0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						25	—	4	16	47	△29	18
当期変動額合計	—	0	1,824	△0	1,823	25	—	4	16	47	△29	1,842
当期末残高	10,229	7,980	14,081	△2,603	29,688	53	—	5	△47	10	6	29,706

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,473	4,307
減価償却費	2,385	2,340
賞与引当金の増減額(△は減少)	433	△122
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18	19
貸倒引当金の増減額(△は減少)	67	△11
受取利息及び受取配当金	△49	△44
支払利息	209	192
受取保険金	△140	△3
災害による損失	95	17
固定資産除却損	55	17
減損損失	263	8
売上債権の増減額(△は増加)	239	429
たな卸資産の増減額(△は増加)	△740	△192
仕入債務の増減額(△は減少)	1,217	△264
その他	321	△84
小計	9,851	6,610
利息及び配当金の受取額	12	12
利息の支払額	△206	△187
保険金の受取額	140	3
災害損失の支払額	△95	△17
法人税等の支払額	△505	△2,904
法人税等の還付額	141	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,337	3,516
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△908	△642
無形固定資産の取得による支出	△365	△526
敷金及び保証金の差入による支出	△652	△1,986
敷金及び保証金の回収による収入	707	535
預り敷金及び保証金の受入による収入	37	111
預り敷金及び保証金の返還による支出	△260	△228
その他	△26	△38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,468	△2,774
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△900	—
長期借入れによる収入	3,000	6,500
長期借入金の返済による支出	△8,506	△7,506
社債の発行による収入	—	2,000
配当金の支払額	△464	△1,026
リース債務の返済による支出	△702	△707
非支配株主からの払込みによる収入	40	4
その他	△2	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,535	△736
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	334	12
現金及び現金同等物の期首残高	2,540	2,874
現金及び現金同等物の期末残高	2,874	2,887

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

当社グループは、小売及びこれに付随する事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

当社グループは、小売及びこれに付随する事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	食品	HBC	家電	ライフ スタイル	ホーム リビング	アパレル	その他	相殺消去	合計
外部顧客への売上高	44,483	25,325	19,484	17,163	12,543	7,918	4	△10	126,913

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	食品	HBC	家電	ライフ スタイル	ホーム リビング	アパレル	その他	相殺消去	合計
外部顧客への売上高	42,992	24,405	17,522	16,502	11,611	6,897	53	△10	119,975

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

当社グループは、小売及びこれに付随する事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

当社グループは、小売及びこれに付随する事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
1株当たり純資産額	838.36円	894.76
1株当たり当期純利益	106.73円	85.97

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,542	2,853
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	3,542	2,853
普通株式の期中平均株式数(千株)	33,194	33,193

(重要な後発事象)

該当事項はありません。